

あおがき

No.178

発行／大分大学教育学部附属中学校 PTA
発行責任者／澤野 充幸
編集／PTA 広報委員会
印刷／株式会社 明文堂印刷

3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。中学校3年間はいろいろな経験をし、たくさん成長しましたが、とても短く感じませんか？おそらく高校3年間も同じくらい短く感じます。だからこそのれからの1日1日を大切に過ごしてください。

A組担任 矢野雄大先生



ご卒業おめでとうございます。たった1年間でしたが、皆さんと過ごすことができたことをうれしく思います。これからも英語を学ぶことを通して、自分の見聞を更に広げていくことを期待しています。

学年主任 三村洋平先生



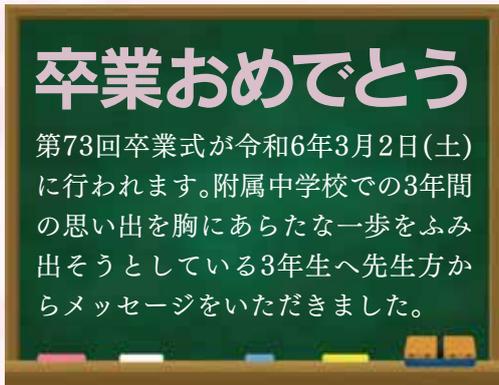
ご卒業おめでとうございます。いつも明るく周りの友だちに優しくできるところが皆さんの魅力です。これからの人生も自分に関わる多くの人を大切に、そして自分自身を大切に。キラキラ輝く毎日であることを心より願います。

B組担任 高橋舞先生



3年間を振り返って、試行錯誤する様子、意見交流する様子、真剣になって学ぼうとする姿を見ることができ、授業をしていてとても楽しかったです。今後も粘り強く、論理的に考える力を更に伸ばして行ってください。応援しています。

C組担任 高木博也先生



ご卒業おめでとうございます。中学卒業後は、これまで以上に自由になり、より責任もともなって来ます。自分の行動に責任をもてる人になってください。より成長して再会できることを楽しみにしています。

D組担任 羽田野直樹先生



ご卒業おめでとうございます。この先、皆さんはそれぞれの道を歩んでいくわけですが、今日まで多くの仲間や家族、地域の方々とともに過ごした経験を糧として、笑顔と感謝の気持ちを忘れず、自分の道を歩んで欲しいと願っています。皆さんの今後の活躍に期待しています。

副担任 阿南幸一先生



「ご卒業おめでとうございます。」この言葉を言う立場に替ってから4度目の春になりました。3年間で沢山の事がありました。思い出話は尽きませんが、この学び舎で頑張った自分が居たことは忘れないでください。何時か、何かの折に思い出し、頑張った自分を褒めてくださいね。最後になりますが、楽し気にざわめく皆さんを見てると自分の老いも忘れて幸せな時間を過ごすことができました。ありがとう、お元気で、幸せになってくださいね。

副担任 高橋雅子先生



税についての作文

国税庁と全国税貯蓄組合連合会が主催の作文コンクールに附中生が4人も入賞し、附属中学校が学校表彰もいただきました。

- 日本税理士会連合会会長賞 近藤 澄空さん(3年生)
- 大分市教育委員会教育長賞 中野 愛子さん(3年生)
- 公益社団法人大分法人会会長賞 生野 結真さん(3年生)
- 大分市地区租税教育推進協議会会長賞 塩地 紗菜さん(3年生)



高円宮杯第75回全日本中学校英語弁論大会

生野 結真さん(3年生)が11月に東京で行われた上記の全国大会に大分県代表の一人として出場しました。素晴らしい発表の様子は、青垣祭1日目に全校生徒や保護者の前で発表されました。



大分市・県・中学校新人体育大会結果

大分市<団体>	男子バスケットボール部	優勝	<個人>	バドミントン部	丸井 悠菜さん(1年)	第1位
	男子卓球部	優勝		水泳部	宮内 風響さん(2年)	50m 背泳ぎ 第1位
	男子バレーボール部	ベスト8			宿 文皓明さん(2年)	100m 背泳ぎ 第1位
				卓球部	齊藤 佑さん(1年)	50m 平泳ぎ 第1位
					佐藤 惇さん、大谷祐史さん(2年)	50m 自由形 第2位
大分県<団体>	男子バスケットボール部	第3位	<個人>	バドミントン部	丸井 悠菜さん(1年)	第1位
	男子卓球部	ベスト8		水泳部	宮内 風響さん(2年)	50m 背泳ぎ 第1位
					宿 文皓明さん(2年)	100m 背泳ぎ 第1位
						50m 平泳ぎ 第1位
						50m 自由形 第2位

おめでとうございます！

青垣祭

テーマは…



3年生全員で折り鶴で制作した翼

1日目 令和5年10月31日(火)

生徒はもちろんのこと保護者にとっても楽しみな行事の一つである青垣祭。1日目は附属中学校体育館にて実行委員長 山本桃花さんの挨拶を皮切りに英語弁論発表、ディベート同好会やアクトクラブの発表に続き、3年生が事前に制作したビデオ上映が行われました。

脚本作りにはじまり、演技、撮影、編集と中学生とは思えないほどの力作揃いでした。KCS大分情報専門学校の龍野晃先生による講評もいただき、見事B組が最優秀賞に選ばれました。展示物の鑑賞もあり、すばらしい作品の数々に、あちこちからたくさんの保護者の感嘆の声があがっていました。



実行委員長 山本桃花さん



全校制作ポスター



アクトクラブ 発表



英語弁論発表 生野 結真さん
「No Worries ～肩の力を抜いて～」



B組 最優秀賞表彰



ディベート同好会 発表

3-A



「世界の6分の1」 ～貧困をなくそう～

3-B



「Hello "study"」 ～質の高い教育をみんなに～

3-C



「宿明」 ～人や国の不平等をなくそう～

3-D



「僕と君の声を」 ～平和と公正をすべての人に～

2日目 令和5年11月1日(水)



3年A組～モルダウ～



3年C組～はじまり～



3年B組～ひとつの朝～



3年D組～信じる～

2日目は J:COM ホルトホール大分 大ホールにて各学年ごとの学級合唱、さらには復活した学年合唱と合唱部、校長先生の指揮による「昼だけ合唱団」の演奏が行われました。1年生、2年生、3年生ともにD組が見事最優秀賞となりました。この日のために頑張った子どもたちの陰の努力を想像し、一生懸命に取り組む姿に胸が熱くなりました。



合唱部「さあはじめよう」「涙をこえて」
「実りへの決意」「あいたくて」



昼だけ合唱団

アクトクラブ紹介

インターアクトクラブからアクトクラブへ、大分県の中学校で唯一の独立した奉仕クラブになりました。3年生がクラブから離れ、1年生23名・2年生22名の総勢45名の新体制で活動しています。ボランティア活動を通じて、他人に対する思いやりと世界の問題についての知識と理解を深め、国際理解に貢献すること、建設的な指導力を養成し自己の完成を図ることを目的としています。活動は、田ノ浦ビーチ清掃・彫刻清掃・トルコ地震募金・ウクライナ支援募金・24時間テレビ募金など多岐にわたります。中学生ができるSDGsへの取り組みや環境について学ぶ機会が持てます。

▼1年生感想

募金活動では大きな声で募金のお願いをして、沢山の方が快く協力してくれました。また、「頑張ってください」と声をかけてもらった事がとても嬉しかったです。アクトクラブは活動していく中で自分の活動する気持ち以外に、応援されたり感謝されたり、パワーをもらいます。



大分駅前での募金活動の様子

各委員会活動報告（後期）

総務委員会

総務委員会は、他委員会との諸調整を始め、PTA総会の運営、学校行事の補助、多数に及ぶPTA研修会・PTA研究大会等に出席し、見聞を広めさせていただく機会を得る中、PTAが必要とされる意図や要望を適切な委員会等へ伝達していくなど、子どもたちの教育環境の改善、充実を図るために日々邁進してまいりました。コロナ感染症の位置づけが5類感染症に移行し、日常を取り戻しつつある中、子どもたちの学びの様子からは穏やかな優しい人柄が垣間見えるようになってきました。これもひとえに子どもたちと保護者の皆様との温かい関係性の賜物と深く感謝申し上げます。今後も学校とのつながりが子どもたちの変化につながっていくことを願って止みません。また、去る11月11日(土)に行われました学校説明会では非常に多くのご家族の方にご参加頂き、期待と不安が入り混じっている面持ちで本校を見学されていました。現在、在籍している子どもたち、新しく入学する子どもたちにとって最良の学びの場となり得るよう、今後とも諸先生方や保護者の皆様にはPTA活動にご理解とご協力をお願いするとともに、この1年間総務委員会の活動にご協力いただいたことに対して心より感謝申し上げます。

学年委員会(3年部)

3年生は2回の進路PTA、三者面談が終了し、いよいよ受験が目前に迫ってきています。学年テーマ『採光』～咲き誇れ色とりどりの花～をもとにサイコウな1年になることを祈りながら、役員一同活動してきました。主な活動は、1学期から取り組んできたDVD制作です。今年は新たな試みとして全校生徒を収録しています。同級生だけでなく、先輩と後輩の繋がりが大切な思い出です。そんな一面も収録できたらと考えています。2学期は青垣祭の収録を行いました。ようやく本来の姿を取り戻した青垣祭は感謝にあふれ、輝いていました。3年生による制作動画では、子どもたちから制作秘話を聞きながら鑑賞できることが楽しみです。クラス全員で制作している様子が目に浮かぶと思います。合唱では、生徒たちにとって初めての全員大合唱が行われました。学外施設での合唱は附属中学校ならではの、貴重な経験をさせていただきました。先生方をはじめ保護者の皆様、ご協力頂きありがとうございました。

学年委員会(2年部)

2年部では「Synergy grow together」～一人一人の力を最大限に～を学年テーマに活動しました。

「親子のコミュニケーションについて」というテーマのもと開催した学級懇談会では「中学2年生になり親子のコミュニケーションが変化した」と感じる方が多く、話題や話をしやすい雰囲気を各家庭で工夫していることを伺うことができました。『我が家』だけではなく多くの家庭で同じ悩みを抱えていることを共有でき、子どもたちが成長し、思春期にあるということを改めて実感いたしました。懇談会での意見を共有できるようさくら連絡網で配信しました。

12月、皆様を代表し、修学旅行出発式に参加させていただきました。3泊4日の研修から戻った子どもたちの顔は凛々しくなったように感じられました。1月、次年度にむけて進路講演会を実施しました。

今年度は制限が緩和されて以前の附属中学校の日常に戻って来つつある1年でした。委員会活動も同じ空間をより共有できるようになり、皆様一人一人のお力添えを最大限に頂けたのではないかと思います。1年間活動にご協力いただいた先生方、保護者の皆様へ深く感謝申し上げます。

学年委員会(1年部)

昨年4月、中学生としての第一歩を踏み出した1年生。行動制限もなく多くの学校行事が行われ、11月末からの3日間は職場体験が実施されました。その際、学年委員の活動として、保護者の皆様子どもたちへのお手紙作成を依頼させていただきました。不安や緊張でいっぱいだった子どもたちもお手紙を読んで心が和んだことかと思えます。ご協力いただきありがとうございました。また、前期に行われた保護者懇談会の内容をまとめた学年通信を発行しました。今後のご参考となれば幸いです。

数年ぶりに制限のない学校生活を送ることができた子どもたち。この日常を当たり前とは思わずに、これからも学ぶことや楽しむことに精一杯励み多くの経験を積み重ねて欲しいと願います。

最後になりますが、1年間、子どもたちを見守りご指導くださった先生方、PTA活動にご協力いただいた保護者の皆様には心よりお礼申し上げます。



生活委員会

今年度のテーマは「つなげよう 広げよう あいさつと社会の輪」です。あいさつを通じて『人と人のつながり』を大切にする環境をつくり、登下校中のマナーを自ら守ることで子どもたちの『公共心や社会性』を育てていけたらという思いで後期も活動しました。

後期の活動は、青垣祭当日の会場周辺警備でした。周辺での乗降時、ルールを守れていない箇所がありました。ルールを守ることが子どもたちと学校の気品にも繋がるかと思えますので来年度以降もルールを守るようにご協力をお願いします。

前期と後期を通じて登下校指導を行いました。交通量が多い箇所もありますが特に危険を感じることもなく登校できていました。今年は制限もなく、体育大会と青垣祭を観覧でき子どもたちの成長を感じることができたのではないのでしょうか。活動を通じて、子どもたちが無事に学校にたどり着き帰宅するという何気ない日常が実は心から感謝すべきことなのだと思感させられました。1年間ご協力ありがとうございました。



環境委員会

花苗の植え替えを9月、10月、2月に行い、9月にはすべてのプランターの土を替えました。手入れ、水やりなど委員とオールフォーオールの皆様で維持していきました。今年度は猛暑が続く、思った以上に花が枯れてしまい途中で植え替えをしたりなど、管理が難しい年でもありました。また第2回のグラウンドの草取りを10月に行いました。12月には2年部、1年部の委員でクリスマスオーナメントの飾りつけ、撤去を行いました。また西部公民館での校外研修にも参加させていただきました。

日常生活が戻り活動がしやすくなった一方で夏場は猛暑が続く大変な中、保護者の皆様、先生方、委員の方々などの協力で1年活動を行うことができ感謝しています。ご協力いただき本当にありがとうございました。



文化研修委員会

文化研修委員会の年間テーマ「いづく」～思いを共有し、ともに前進しよう～のもと活動してまいりました。授業で学ぶ以外の活動として昨年より文化研修委員会主催で始まった希望者向け学習講座『サタスタ』を今年も開催させていただきました。9月6日に第1回「いのちの大切さについて考えよう」を九州自然動物公園アフリカンサファリ園長 神田岳委氏、10月11日に第2回「教育普及出前ワークショップ」をOPAMの淵野俊二氏を講師にお迎えし講演等を行いました。

昨年、続いていたコロナの影響により企画したものの開催できなかったサタスタも今年は全て無事に開催することができ、他学年の生徒さん同士、活動を通していろいろな考えや感情を共有することができました。

便利になっているネット社会の一方で周りに関わることが減ってきている昨今。そんな中でも同じものを支持し共有できる仲間だからこそ前に進んでいける。学校という集団生活の中でたくさんの価値観と、個人では行えない活動を通して相乗効果のある生活を今後も送れることを願っております。1年間、PTA活動のご協力をいただきました校長先生をはじめとする先生方、総務委員会の方々、保護者の皆様、PTA事務の方に、心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

広報委員会

昨年同様、年2回の広報紙おがき177号、178号を発行いたしました。『リスタート～仲間とともに～』の年間テーマのもと、コロナ禍以降のPTA活動の取り組み、子どもたちの日々の頑張る姿を少しでも多くの皆様にお届けできるようにと広報部員一丸となって活動を進めてまいりました。

広報紙作成においては、取り扱い記事を決定し各学年ごとに取材依頼や原稿の作成、フォトアイ下辻さんにご提供していただいた中より写真選定、全てをレイアウト後に印刷業者の方との打ち合わせ、手直し作業を3度繰り返し本刷り。最後に各クラスごとに仕分け、配布して発行完了です。とても制約の多い中での取材活動や写真撮影等、やってみて初めて大変さを痛感いたしました。そのような中で無事に発行できましたのは、快く取材にご協力してくださいました先生方や子どもたち、各委員会、総務の方々の支えがあったことと心より感謝いたします。1年間ご協力いただきありがとうございました。



2023年度 P T A文化研修委員会主催のサタスタ生徒向け講演会が開催されました

第1回 いのちの大切さについて考えよう

講師：九州自然動物公園アフリカンサファリ 園長 神田岳委先生

9月6日、九州自然動物公園 アフリカンサファリ 園長の神田岳委先生をお迎えし「いのちの大切さについて考えよう」をテーマにした講演会が開催されました。参加生徒は1～3年生までの41名。

神田先生から

- ・国内でも数少ないゾウの出産のお話
- ・動物は自然界を生き抜くために周囲に悟られないように痛みを隠して生きなければならないこと
- ・可愛がって育てた動物たちが死んだあと、辛さをこらえ自らの手で解剖すること
- ・弱くして生まれたライオンを家に持ち帰ってまで献身的に世話をし、その後病気で死ぬまでの数々の感動エピソード

などのお話を伺いました。最後に先生がおっしゃった「動物が笑っていただける動物園にしたい」という言葉が印象的でした。私たち人間にも通じる、すべてのいのちについて深く考えさせられる講演会でした。

【参加生徒の感想】

- 動物に対する考え方が変わった
- 自分のペットをもっと大切にしようと思った
- 獣医さんは治療をするだけでなく、動物の命を支える責任の大きな仕事だと思った



第2回 『びじゅつってすげえ!』 OPAM出前授業 体験型ワークショップ‘ふわもこ’

10月11日に約4年間のコロナ禍の中、体を動かす機会も少なかった生徒たちに向けて『びじゅつってすげえ!』をキャッチフレーズに活動されている、OPAMの体験型出前授業を実施しました。参加生徒は12名。

身近にある『空気』を利用して大きな布を膨らませ(以下ふわもこ)、その不思議な感覚を楽しみました。まるで、お餅や雲のような‘ふわもこ’。上を歩いてみたり、寝転んでみたり、叩いてみたり、その中に入ってみたりも。見た目は柔らかそうな‘ふわもこ’でしたが布と空気だけで作られる想像以上の力に、見た目との違いを体感しました。普段できない体験をし、参加した多くの生徒から「楽しかった」との感想が聞けました。

大分県立美術館OPAMでは、さまざまなワークショップを実施しています。今回参加できなかった生徒さんも興味のある活動を見つけて、ぜひ参加してみたいかでしょうか？ [http://www.opam.jp/educational/detail/21](http://www.opam.jp/educationals/detail/21)

【参加生徒の感想】

- 身体を使った動きが多く、皆で楽しく学ぶことができた
- ‘ふわもこ’が空気を通して変形し、不思議で面白かった
- 体験型の美術は新しい視点で楽しかった
- 身近なものが遊び道具になると思った
- 布の動きがダイナミック！



もこもこ
フワフワ

第3回 今後受けてみたい講座の分野は？ ※第1・2回サタスタ参加生徒に質問(複数回答可)

- 1位→動物 2位→ゲーム 3位→医療 4位→スポーツ 5位→食べ物・芸術
6位→教育・おしやれ 7位→乗り物 8位→エンジニア 9位→建物・youtube 10位→マスコミ
●その他の回答 音楽・デザイン・美容・福祉・ラジオ・工業デザイナー・パズル・歴史など

一生の宝もの！

2年生が、12月4日(月)～7日(木)に3泊4日の日程で東京へ修学旅行に行きました。中学校で初めての宿泊研修ということで、スローガン『集団の美く時間厳守・素早い整列・メリハリ』のもと、約2カ月かけて事前準備。おかげで、難しい移動や初めての体験もお互いに助け合い思いやりながら、思いきり楽しむことができました。さまざまな刺激を受け、仲間との絆が深まり、大きく成長した2年生。今後の活躍が楽しみです。



北九州空港



羽田空港



大都市圏の施設や工場を見学しそこに込められた想いを知る

2日目は各班で選んだ、研修場所〈国立国会図書館・発砲スチロール工場・豊洲市場・報道機関・鉛筆工場など〉と東京23区内の名所に行きました。複雑な東京の交通機関に苦戦しながらも仲間と協力し、目的地にたどり着きました。

鉛筆工場



東京駅

班別自主研修



シティプロモーション活動



浅草



東京で大分の魅力を伝える！

2日目、大分県の認知度向上と移住者増加を目的とし、各班それぞれの場所でターゲットとする年代の人に自作のパンフレットを配り、大分県の魅力を伝える活動をしました。班のみんなで知恵を出し試行錯誤を重ねながら作成した「OITA」のパンフレットには、その魅力と情報が詰め込まれています。



クロームブックで作成したパンフレット

ドキドキ、ワクワクを乗せて…いよいよ首都圏へ

旅行日程

1日目

- 6:00 附属中集合
- 8:30 北九州空港着
- 11:50 羽田空港着
- 14:00 国会議事堂→お台場
- 17:00 ホテル着
- 18:30 おもてなしセミナー
- 20:50 ホテル着
- 23:00 就寝



バスで北九州空港へ

2日目

- 6:00 起床
- 8:30 班ごとにホテル出発
- 班別自主研修
(体験学習)
- 17:00 全班ホテル着
- 22:00 就寝



都内を電車で移動

3日目

- 6:00 起床
- 8:15 ホテル出発
- 8:45 TDL 着
- 班行動
- 16:40 TDL 出発
- 17:15 ホテル着
- 22:00 就寝



制服アイズニール

4日目

- 6:00 起床
- 8:00 ホテル出発
- 9:00 大学研修
- クラス別行動
- 14:30 羽田空港発
- 16:20 大分空港着
- 17:00 大分空港発
- 18:30 附属中到着



大分空港にて解団式

仲間と過ごした4日間は

2年生
修学旅行
12/4~12/7
TOKYO

東京
スカイ
ツリー



朝食風景



夕食風景

オリエンタル
ホテル
東京ベイ



班長会議の様子

浦安
市民プラザ



1日目にTDLの人事
研修を受け“おもてなしの
精神”を学びました

TDL人事研修



東京
ディズ
ニランド

東京ディズニーランドを満喫する♪

3日目は楽しみにしていたディズニーランド！他県からの修学旅行生も多く混雑した中、時間厳守に努め、めいっぱい楽しみました。



大学研修



早稲田大学
A組

■グローバルで色々な国の留学生と関わることがやサークル数が多いことが魅力的でした。創設者の大隈重信の庭園も美しかったです。(田崎友都) ■附属中学校の先輩にあたる幸さんにお話を伺うことで、来年そして5年後についてより深く考える機会となった。(大下虎雅)

慶応大学
B組

■大学見学を通して、授業を選べるのが印象に残りました。選ぶには計画が必要なので日常生活から計画を立てて行動したいです。(伊野平) ■大学の方のお話も見せていただいた展示も興味深く勉強になりました。将来について考えるきっかけになったので良かったです。(大畑穂乃)

憧れの大学を知り自らの志を高める

4日目、クラスごとに附属中卒業生が在籍する有名大学(早稲田大学・慶応大学・上智大学)を訪問。実際のキャンパスで先輩のお話を伺うという貴重な経験を、今後の進路実現に役立ててほしいです。

大学を訪問して感じたこと

早稲田大学
C組

■大学では基本的に自由だとわかりました。だから、中学生の今のうちから自立し、自分で考えて行動する力をつけたいです。(佐藤真琳) ■大学生の先輩から実際に受験や進路について聞いて、受験の厳しさを学びました。今のうちから勉強に励みたいと思います。(後藤光詞)

上智大学
D組

■上智大学には生徒同士で交流できるスペースが多く、様々な人と会話が可能なので幅広い視点で物事を考えられると思いました。(後藤妃葵) ■大学生の方から受験する上での心構えなどを学びました。来年は受験なので学んだことを活かしたいです。(西海博道)

修学旅行を終えて

私がこの修学旅行を通して感じたことは、集団を動かす難しさです。学年で動くなかで上手いかないことも多々ありましたが、一日一日を振り返り改善につなげることの大切さを学べた貴重な経験となりました。
2年D組 則次竣太

私はこの修学旅行を通して時間への意識が高まったと思います。完全に時間厳守することはできませんでしたが、常にしおりと時間を見て行動できたと思います。今回学んだことを残りの学校生活に活かして「集団の美」を完璧にしましょう。 2年A組 一法師えみり

早稲田大学キャンパスで卒業生と

4年ぶりに職場体験学習がありました！

11月29日(水)～12月1日(金)の3日間、1年生が約40か所の事業所に職場体験学習に行ってきました。新型コロナウイルス感染症の影響で、実に4年ぶりとなる学習活動でしたが、子どもたちは地域の様々な企業の皆様からサポートをいただきながら、働くことの意義や喜び、生きがいなどを学び、社会人・職業人としての規律やマナーの大切さを知り、社会生活に適応する力を身につけることができたと思います。

この貴重な体験を通して、仕事の大変さ・充実感・達成感と共に、人との関わりの大切さや周囲への感謝の気持ちなど、多くのことを学んだようです。

この貴重な経験を、今後の中学生活に活かして欲しいと思います。



2023 Re:Start

2023年度 主な行事

コロナ禍を経て進化し続ける学校生活へ

様々な制限の中過ごしたコロナ禍を経て、今年度は4年ぶりにすべての学校行事を執り行うことができました。コロナ禍で味わった悔しい思いや経験が附中生の更なる飛躍に繋がると信じて。附中のRe:Startを振り返ります。

4月

- 四校園集会

オンラインで復活



- 〈1年生〉
のつはる宿泊体験

宿泊復活



5月

- PTA総会

対面開催



- 体育大会

保護者観戦制限なし
団体競技復活
マスクなし声出し応援合戦



10・11月

- 青垣祭Ⅰ部

コロナ禍前を再現

- 青垣祭Ⅱ部

学級合唱コンクール
学年合唱復活



12月

- 〈1年生〉職場体験

実施



- 〈2年生〉修学旅行

東京へ



その他

- 部活の応援では生徒・保護者とも制限なし

- お弁当の時間のパーティションが外れ班での食事が復活

編集後記

昨今、PTA役員活動等が縮小の方向へ進む状況の中、附属中学校では総務委員会を中心として各委員会が活発に活動していることに、一保護者として日頃より頭の下がる思いでした。しかしながら、今年度役員を務めるにあたりPTA役員活動の大変さを身をもって感じる1年となりました。役員の方々がほとんどが引き継ぎで選ばれた人員で広報紙作成経験者がほぼいない状況の中、不安な思いしかない活動のスタートでした。仕事を持っている人、家庭の事情でなかなか活動が難しい人が多い中、最初の役員会以降は全員で集まれる機会は一度きりでした。そんな状況の中、負担は大きいものでしたが、部員が一丸となって協力し広報紙を発行できたこと、PTA活動を通してより附属中学校のことを深く知りえた事は大きな喜びです。保護者の役員活動は勿論、先生方や子どもたちの日々の活動への取り組みや頑張る姿を少しでも多く知っていただきたい思いで走り抜けた1年でした。最後に、活動を支えてくださった総務の皆様、取材にご協力頂いた先生方、各委員会の全ての皆様、PTA会員の皆様に心より感謝いたします。

広報委員